

<別紙 2 > 廃棄物処理法に基づく廃PCB等に係る基準の概要

廃PCB等、PCB汚染物及びPCB処理物については、廃棄物処理法に基づき特別管理産業廃棄物として厳格な管理・処理が義務づけられている。その概要は以下のとおり。

政令のカテゴリー		処理方法
廃PCB等	特別管理産業廃棄物としての判定基準	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃PCB</li> <li>・PCBを含む廃油</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>）特段の規定なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却</li> <li>・脱塩素化分解</li> <li>・水熱酸化分解</li> <li>・還元熱化学分解</li> <li>・光分解</li> <li>・プラズマ分解</li> </ul>
PCB汚染物	特別管理産業廃棄物としての判定基準	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCBが塗布され、又は染みこんだ紙くず</li> <li>・PCBが染みこんだ木くず</li> <li>・PCBが染みこんだ繊維くず</li> <li>・PCBが付着又は封入された廃プラスチック類</li> <li>・PCBが付着又は封入された金属くず</li> <li>・PCBが付着した陶磁器くず</li> <li>・PCBが付着したがれき類</li> <li>・PCBが染み込んだ汚泥（注1）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>）特段の規定なし</li> <li>環境省令で定める基準に適合しないものに限る（注2）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却</li> <li>・水熱酸化分解</li> <li>・還元熱化学分解</li> <li>・洗浄</li> <li>・分離</li> </ul>
PCB処理物	特別管理産業廃棄物に当たらないとする判定基準	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃油</li> </ul>	PCBの含有量が0.5 mg/kgを超えた場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却</li> <li>・脱塩素化分解</li> <li>・水酸化分解</li> <li>・還元熱化学分解</li> <li>・光分解</li> <li>・プラズマ分解</li> <li>・洗浄</li> <li>・分離</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃酸、廃アルカリ</li> </ul>	PCBの含有量が0.03 mg/lを超えた場合	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃プラスチック類又は金属くず</li> </ul>	付着していないこと	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・陶磁器くず</li> </ul>	付着していないこと	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他</li> </ul>	PCBの溶出量が0.003 mg/lを超えた場合	

（注1）「PCBが染みこんだ汚泥」については、事故等によりPCBに汚染されたものが保管されている実態があることから、平成16年1月に政令を改正し追加（平成16年4月1日施行）。

（注2）「PCBが染みこんだ汚泥」については、他のPCB汚染物と比べその物理的な境界が明確でないことから、平成16年4月1日までに環境省令でその判定基準を設定することとなっている。